

LGBT(性的マイノリティ)について考える ～ 現状と取組 ～

国は、2016年にLGBT(性的マイノリティ)生徒への教職員向け手引きを発行、2017年にはいじめ防止基本方針にLGBT生徒の保護を盛り込みました。しかし、LGBTに対する偏見、差別やいじめは解消されていません。また、2015年に渋谷区及び世田谷区で、同性カップルの「パートナーシップ証明」制度が開始され、現在、10市区町村で実施されていますが、法的な拘束力をもつものではなく、法整備の動きもありません。

生活のあらゆる分野において、課題があるのが現状です。

性的マイノリティの現状と課題、それに対する取組などのお話を聞き、私たちにできることについて考えます。



2018年
10月20日(土)
14時～16時
(受付 13:30～)

講師：**日高 庸晴** (ひだか やすはる) さん

(宝塚大学看護学部教授)

場所：宝塚大学大阪梅田キャンパス 702号室
大阪市北区芝田 1-13-16
阪急梅田駅茶屋町口・大阪メトロ中津駅 徒歩5分

対象：ジェンダー平等実現に取り組んでいる方、
関心のある方

定員：30人 (先着順・裏面申込書により下記まで)

参加費：無料

申込・問合せ先：特定非営利活動法人グループみこし

Eメール g.mikoshi@etude.ocn.ne.jp

FAX番号 06-6376-0226



次回開催 女性差別撤廃条約 選択議定書の学習会

講師 林 陽子さん (国連女性差別撤廃委員会委員 弁護士)

日時 2019年2月3日(日) 14時～ 会場 ドーンセンター

主催：  特定非営利活動法人グループみこし <http://www.npo-gmikoshi.sakura.ne.jp>

関西圏の自治体職員等を構成員として、男女共同参画社会の実現のために、男女共同参画政策の調査研究、政策推進研究集会の開催や著書の発表などの活動を行っています。

協力： 宝塚大学